



1 下地素材(コンクリート・モルタル)表面に形成されるレイトランス(遊離アルカリ)エフロレッセンス(白華)、ホコリ等は、ポリリッシャー等で完全に除去し、油分など付着物は、洗浄除去し、十分に乾燥させて下さい。
(気温5℃以下湿度85%以上や天候の悪い場合の塗装は避けて下さい)
新設のコンクリート、モルタル面は、打設後約40日間以上の養生期間をとってpH9.5以下になってから施工して下さい。

2 塗料が着いては困る所はテープやマスカーで養生して下さい。

3 【下塗り】カチオン浸透エポプライマーをよく混ぜてください。

4 ローラー又は、はけで塗りのばします。吸込みが激しい場合もう一度塗って下さい。スミなど狭い箇所などはあらかじめ目地はけなどで塗装しておきます。

5 【乾燥】2時間以上(23℃)乾燥させて下さい。

6 【下塗り】無機防水の主剤とパウダーをペール缶より取出し主剤をよく混ぜてください。

7 主剤とパウダーを9:7の割合で配合し水で約2%薄め攪拌機で均一に混ぜます。
※一度に全部希釈しないように注意して下さい。

8 コテ・ローラーで塗りのばします。(A液とB液配合後2時間以内に使い切ってください。)

9 無機防水塗装直後にガラスクロスを入らぬシワにならないように貼り広げて下さい。

10 6~24時間(23℃)乾燥させ工程7同様配合しコテ・ローラーで塗りのばします。(A液とB液配合後2時間以内に使い切ってください。)

11 6~24時間(23℃)乾燥させもう一度塗り重ねます。(A液とB液配合後2時間以内に使い切ってください。)

12 【乾燥】24時間以上(20℃)乾燥させます。(48時間以内に上塗りをして下さい。)

13 【上塗り】各種適応の上塗り塗料のいずれかを仕様に応じて塗装して下さい。

A: スーパートップ遮熱
B: 弾性トップ14
C: エコトップ
D: シートトップ

A スーパートップ遮熱

スーパートップ遮熱をA液1:2B液を配合し攪拌機でよくかき混ぜウレタンシンナーにて10~20%薄めて塗布する。

B 弾性トップ14

弾性トップ14をA液1:4B液を配合し攪拌機でよくかき混ぜウレタンシンナーにて50~60%薄めて塗布する。

C エコトップ

エコトップをA液1対B液7の割合で混合し水0~5%で希釈し、攪拌機でよくかき混ぜ塗布する。4H乾燥48H以内に再度塗布する。

D シートトップ#100

シートトップを水5~10%で希釈し、よくかき混ぜて塗布する。4H乾燥24H以内に再度塗布する。

- 気温5℃以下30℃以上、湿度85%以上、素地の温度が高い場合、また降雨、降雪、強風時および天候不良となる恐れがある時には塗装を避けて下さい。
- コンクリート、モルタル面の表面に形成されるレイトランス(遊離アルカリ)、エフロレッセンス(白華)、砂、ホコリ、ゴミ、等は密着不良の原因となる為、ワイヤー付きポリリッシャー等で完全に除去して下さい。
- 既設のコンクリート、モルタル面は、打設後約40日間以上の養生期間をとってpH9.5以下になってから施工して下さい。
- 降雨後は、下地が水分を含んでいる為、2日以上十分に乾燥させて下さい。
- 溶剤蒸気やスプレーストを吸引しないように、有機ガス用の防毒マスクなど適切な保護具を着用し、皮膚に触れないようにし必要に応じて保護めがね、保護手袋長袖作業着を着用して下さい。
- 製品安全データシートをよく読んで取扱ってください。
- 水勾配を正確にとり、水たまりが絶対に出来ないようにしてください。
- 風呂場、厨房などの常時水のかかる所や熱湯や蒸気のかかる所、湿度の高い所の施工には適しません。
- シーラーと上塗り塗料は絶対に混合しないでください。また、はけ、ローラーなどの共用も避けてください。
- フローン無機防水は、可使用時間に制限があります。施工時の温度、施工面積等を考慮して、無駄のないよう材料を配合して下さい。
- 乾燥時間は気温、湿度、風、塗膜厚等によって異なります。推奨施工時間は、午前9時~午後3時までです。また、無機防水HGの乾燥が不十分な場合の上塗りを施工すると、塗膜にひび割れが発生する場合があります。
- 直接皮膚に触れないように十分に注意してください。もし触れた場合、ウエス等で十分に拭き取り、多量の中性洗剤で洗ってください。
- 塗装条件、環境などにより、塗膜の本来の耐久性能が十分に発揮されない場合があります。